

広報



HAKUI
No.730

地域をつなぐ情報誌



今月の特集

予算のあらまし

～平成25年度予算総額、177億190万円～

表紙写真／サクラが満開に咲いた西北台小学校の通学路（平成24年4月19日撮影）

2013

4

予算のあらまし

平成25年度予算総額 (特別会計など含む)

177億190万円

前年度比17億1,500万円減 (8.8%減)

一般会計、特別会計と企業会計を合わせた平成25年度の予算総額は、177億190万円。前年度と比較し、17億1,500万円の減額、率にして8.8%の減少となりました。

平成25年度も引き続き、財政健全化に取り組みながら、「はくい再生プログラム」を推進し、活力あるまちづくりを目指します。

一 一般会計の予算総額は、91億8,300万円で、前年度と比較し18億7,400万円の減額、率にして16.9%の減少となりました。

大幅な減額となったのは、平成24年度当初予算に羽咋中学校整備事業費として21億955万円を計上していたことによります。羽咋中学校関係費を除いた当初予算を比較すると、0.2%の増加となります。

また、平成25年度も引き続き、財政調整基金に頼らない予算となっています。

特 別会計では、前年度と比較し5,030万円の増額、率にして0.9%の増加となりました。国民健康保険と介護保険の保険給付費の増加によるものです。

企 業会計では、水道事業会計における南部配水場更新事業3億5,690万円、下水道事業会計における企業債元金償還などにより、前年度と比較し1億870万円の増額、率にして4.2%の増加となりました。

平成25年度 会計別予算

会計名	当初予算額	前年度比率
一般会計	91億8,300万円	△16.9%
特別会計	58億3,790万円	0.9%
国民健康保険	30億7,600万円	1.2%
後期高齢者医療	3億1,590万円	△5.5%
介護保険	24億3,400万円	3.0%
千里浜財産区	1,200万円	-
企業会計	26億8,100万円	4.2%
水道事業	11億960万円	5.0%
下水道事業	15億7,140万円	3.7%
合計	177億190万円	△8.8%

一般会計

予算総額 91億8,300万円に

前年度比18億7,400万円減 (16.9%減)

【市税】

税制改正などにより個人市民税やたばこ税の増収が見込まれますが、法人市民税と固定資産税の減少により、全体では1.8%の減少を見込みました。

【その他】

繰入金については、財政調整基金からの繰り入れを行いませんでした。

【地方交付税】

地方交付税は積雪度級地の見直しなどにより増額を見込みました。

【国県支出金】

羽咋中学校校舎棟改築補助金や緊急雇用創出事業費補助金の減少に伴い、大幅な減額となりました。

【市債】

平成24年度に羽咋中学校整備事業費として14.5億円を措置したことなどにより、前年度比12.5億円の大幅な減額となりました。

【人件費】

退職手当の減額や職員数の削減などによる人件費の抑制を図ったため、前年度比1.6億円の減額となりました。

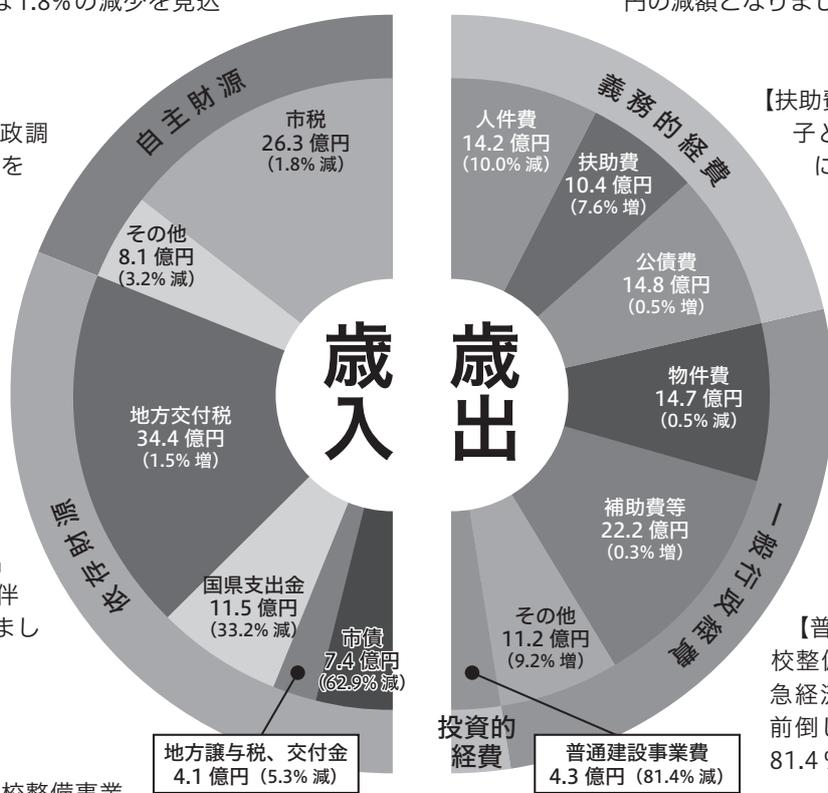
【扶助費】

子ども医療費の無料化などにより増額となりました。

【物件費】 緊急雇用創出事業費の縮減などにより、減額となりました。

【補助費等】 羽咋病院負担金や誘致企業などへの助成金の増加により増額となりました。

【普通建設事業費】 羽咋中学校整備事業費の減額や国の緊急経済対策に対応した事業の前倒しなどにより、前年度比81.4%の減少となりました。



「15カ月予算」で切れ目のない経済対策を

実質的予算総額
97億8,740万円

国では、平成24年度補正予算と平成25年度当初予算を合わせた「15カ月予算」の考えで、切れ目のない緊急経済対策を実行することから、本市も国の対策に呼応し、平成24年度3月補正予算で、防災対策費や社会資本整備費を中心とした6億440万円の大型補正予算を編成しました。

このことから、平成25年度の実質的な予算総額は97億8,740万円となり、近年の当初予算額に比べると積極型の予算となっています。

財政再建から活力あるまちづくりへ

本市では、財政再建緊急プログラムの実行などにより、平成22年度決算から実質単年度収支の黒字化を達成し、以後、黒字を維持しています。

また、平成24年度から『はくい再生プログラム』を策定し、

- ① 安全安心で環境にやさしいまちづくりの推進
- ② 地域資源を活用した交流人口の拡大
- ③ 定住人口の確保と少子化対策の推進
- ④ 協働によるまちづくりと財政健全化の推進

の4項目を柱としたまちづくり施策を展開しています。

平成25年度も、『はくい再生プログラム』を継続し、財政再建に努めながら、市民が安心して暮らせる活力あるまちづくりに取り組んでいきます。

以下に、『はくい再生プログラム』の4分野における主な重点事業をお知らせします。

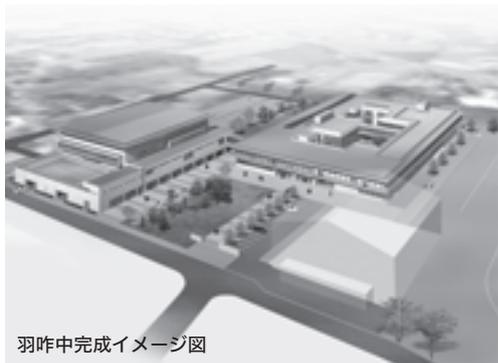
(平成24年度補正予算含む)



昨年10月13日に実施した市防災総合訓練

①安全安心で環境にやさしいまちづくりの推進

- ・余喜小学校整備事業(新) 3,616万円
(管理棟等改築の基本・実施設計、地質調査を実施)
- ・羽咋中学校整備事業(継続) 2億1,361万円
(現校舎棟解体、外構工事など)
- ・地域循環バス運行事業(拡充) 1,945万円
(るるんバスの無料化と運行ルート見直し)
- ・粟ノ保育園耐震改修事業(新) 5,500万円
(平成25年度中に耐震補強を実施：H24補正)
- ・生ごみ減量推進事業(拡充) 71万円
(生ごみ処理機等購入助成を拡充)



羽咋中完成イメージ図

②地域資源を活用した交流人口の拡大

- ・折口文学普及推進事業(新) 92万円
(折口信夫博士没後60周年を記念して特別展示や墓所整備などを実施)
- ・農山漁村活性化プロジェクト支援事業(新) 455万円
(自然栽培などの農業技術習得施設設置を支援)
- ・北陸新幹線開業効果推進事業(新) 1億2,000万円
(PR推進ファンドへの拠出)
- ・社会資本整備総合交付金事業(継続) 2億4,930万円
(道路整備、羽咋駅前広場整備、橋梁長寿命化事業などを実施：H24補正)



自然栽培実践塾で木村秋則さんが指導

羽咋市の財政を家計に例えると…

家庭の家計と市の財政では、お金の使い道も規模も違うので、単純に比べられないところもありますが、平成25年度一般会計当初予算（91億8,300万円）の2千分の1、年間459万円の家計に例えてみました。

() 内は前年度比

入ってくるお金 合計 459万円(△94万円)

給料(市税)	132万円(△ 2万円)
パート収入(使用料など)	21万円(△ 3万円)
親からの仕送り (地方交付税・補助金など)	250万円(△27万円)
借金(市債)	37万円(△63万円)
貯金の取り崩し(基金)	16万円(+ 1万円)
その他	3万円(± 0万円)

『給料』にあたる市税はやや減少となりました。足りない分は『親からの仕送り』と『借金』で賄っています。『借金』が大幅に減った理由は、羽咋中学校整備のための借入を減額したためです。

貯金(基金)と借金(地方債)の残高は!?

貯金：82万円、借金：654万円

使うお金 合計 459万円(△94万円)

食費(人件費)	71万円(△ 8万円)
家族の医療費(扶助費)	52万円(+ 4万円)
借金の返済(公債費)	74万円(+ 1万円)
光熱水費などの雑費(物件費など)	74万円(△ 1万円)
友人への援助金など(補助費など)	111万円(± 0万円)
家の増改築費(普通建設事業など)	22万円(△94万円)
子どもたちへの仕送り(繰出金)	43万円(± 0万円)
その他	11万円(+ 6万円)
貯金	1万円(△ 2万円)

『食費』が減った理由は、職員数の削減や退職者の減少による退職手当の減額によるものです。『家の増改築』の費用が大幅に減った理由は、平成24年度に羽咋中学校校舎棟の改築費用を計上していたためです。

③定住人口の確保と少子化対策の推進

定住促進宅地造成事業(新) (羽咋駅東区域で10～15戸の宅地を造成)	8,700万円
仲人育成事業(新) (結婚相談のための仲人の育成、活動支援実施)	20万円
子ども医療費助成事業(拡充) (中学卒業までの子どもの医療費を完全無料化)	5,400万円
学校支援員等配置事業(拡充) (個別支援を必要とする児童・生徒のための支援員を増員)	1,104万円
不妊治療支援事業(拡充) (特定不妊治療の助成額の上限を10万円に拡充)	110万円



④協働によるまちづくりと財政健全化の推進

広場等整備事業(新) (利用者との連携により、邑知の郷公園や眉丈台地スポーツ広場を整備)	108万円
ほたるの郷環境整備事業(新) (邑知川周辺のホテルの保護活動地域の環境整備)	60万円
窓口業務等民間委託事業(新) (窓口業務等を民間委託。H26年1月開始予定)	700万円
市民憲章制定40周年記念事業(新) (40周年を記念し講演会を開催)	7万円



眉丈台地スポーツ広場で行われた
グラウンドゴルフ大会

市議会定例会

平成25年第2回



▲登壇する山辺市長

平成25年第2回羽咋市議会定例会は、3月1日から21日まで開催され、平成25年度一般会計当初予算案、平成24年度一般会計補正予算案、条例の制定案などが審議された結果、市長提出議案37件、議員提出議案2件が原案どおり可決、同意されました。

山辺市長は、提出議案の説明に先立ち、新年度予算の概要(2~5頁)と「はくい再生」に向けた決意を述べた後、当面する課題や取り組みについて報告しました。主な内容は次のとおり。

地域防災計画を策定

東日本大震災の教訓を踏まえ

市の防災対策の基本となる羽咋市地域防災計画については、平成24年9月に改正された国の「防災基本計画」や「石川県地域防災計画」との整合性を図りながら、東日本大震災の教訓も踏まえ、地域防災力の向上をはじめ、減災、地震、津波対策の強化や原子力防災などを基本とした素案を作成しました。

今後は、関係機関との協議、調整のうえ、羽咋市防災会議での審議を経て、羽咋市地域防災計画を策定したいと考えています。

原子力防災編を早期に策定

新たに作成する原子力防災編は、国の原子力規制委員会から示されている新基準などと、石川県の原子力防災計画との整合性を図り、より実効性のある計画となるよう、できるだけ早い時期に策定したいと考えています。

土砂災害避難地図を作成

3月末に全家庭に配布

石川県が指定した市内72カ所の土砂災害警戒区域における、土砂災害による人的被害を軽減するため、土砂災害避難地図を作成しました。

土砂災害避難地図は、3月末に市

内の全家庭に配布するとともに、本市ホームページに掲載し、市民の安全・安心な暮らしの確保に努めます。

橋梁の計画的な補修と管理

汐見大橋、25年度内完成予定

本市が管理する橋梁の計画的な補修と適切な維持管理を図るため、平成23年度に策定した橋梁長寿命化修繕計画に基づき進めます。

平成24年度から汐見大橋の補修工事を実施していますが、平成25年度内に完成を予定しています。今後も、引き続き、市道における橋梁の補修を順次行います。

羽咋中学校舎棟改築工事

羽咋中学校校舎棟改築工事は、現在、地盤の液状化対策工事を終え、基礎と地下ピットの工事に着手しており、年内の完成を目指し工事を進めています。



▲羽咋中学校舎棟の建設現場(2/28現在)

文化会館耐震改修工事

羽咋すこやかセンターに改称

文化会館の耐震改修工事は、3月15日が完成予定でしたが、アスベストの除去や自然災害、新たな補修箇所判明などの要因により、3カ月程度の遅れとなっています。

改修後は、各種検診や健康教育、高齢者の筋トレ教室など、主に市民の健康づくりを推進するセンターとして活用します。

乳児からお年寄りまで、市民とともに健康づくりに取り組む施設となることから、名称を「羽咋すこやかセンター」とします。

粟ノ保保育所耐震工事

期間中、近郊の会館を借用

現在、耐震性能を有していない公立保育所は、粟ノ保保育所のみであり、その耐震化が喫緊の課題となっていました。国の1次補正による補助金を活用して耐震工事を実施します。

工事期間は5カ月程度ですが、その間、同保育所は使用できないため、工事期間中は、近郊の会館などを保育所の代替施設として借用する予定です。

地区住民や保護者の皆さまには、ご不便をお掛けすることとなりますが、ご理解ご協力をお願いします。

上下水道事業

南部配水場、27年度完了予定

平成24年度から実施している南部配水場更新事業は、第1基目の配水池工事が3月中旬に完成します。

平成25年度には、第2基目の配水池の更新を行い、施設全体の整備を平成27年度完了の予定で事業を進めます。

また、千石簡易水道は、平成25年度から本市上水道に統合し、管理運営を行います。

下水道事業、加入促進に努める

地方公営企業法適用による公営企業会計への移行が3年目となり、処理場施設管理の民間委託が最終年となります。

平成25年度も、より一層効率的な経営を目指すとともに、引き続き加入促進に努めます。

交流人口拡大に向けて

能登有料道路無料化を機に

3月31日正午から能登有料道路が無料化となり、これまで一般国道を利用してきた車両の多くが、「のと里山海道」に流入すると予測されます。千里浜インターを利用する車両の大幅な増加も見込まれ、交流人口拡大による商業の活性化が期待されます。

本市は、能登の里山里海、世界農業遺産の玄関口であり、これを機会に北陸道サービスエリアでの観光冊子の配布やホームページを利用した周知活動を強化し、本市への車両の流入を促進させていきます。

北陸新幹線開業控え PR 実施

平成27年4月には、北陸新幹線金沢開業が予定されており、昨年、設立された新幹線開業 PR 戦略実行委員会では、官民一体となったファンズを設立する予定です。

本市においても、平成25年度から重点的に開業を PR するため、能登の入り口である羽咋駅周辺を整備します。

併せて、県が、臨時運行する直通列車を使った広域観光コースの実証を、引き続き行うこととしています。

今後は、広域連携による周知やテレビメディアへの情報発信をはじめ、もてなし力の向上や観光資源のネットワーク強化を図るなど、きめ細かな観光振興に努めます。



▲北陸新幹線イメージ図

誘致企業4社の進捗状況

新保工業団地に進出する重光商事(株)は、現在、物流センター建設工事に着工しており、本年6月末に完成する予定です。

また、太陽光発電所の建設は、計画どおり3月中に完成し、送電を開始する運びとなっています。

(株)NTN羽咋製作所は、産業用機械の世界的な市場が不透明なことから、その状況を勘案しながら整備を進める方針と聞いています。

創和テキスタイル(株)は、旧北國繊維跡地の工場で、日本で唯一の設備を有する炭素繊維織物工場として稼働しています。

(株)モンベルは、羽咋繊維工業(株)跡地の境界測量調査や埋蔵文化財の試掘調査も完了しました。今後、県の関係部局との連携を強化し、合同で企業の進出を支援します。

地域商品券の発行助成

消費拡大と経済活性化に

羽咋市商工会が実施する地域商品券発行事業については、地元消費の拡大と地域経済の活性化を図るため、昨年に引き続き、支援助成をしていきます。

その活用策として、本市が実施する「あんしん住まいリフォーム助成」や「住まいづくり奨励金」をはじめ、敬老祝い金などの公的給付にも引き続き地域商品券を活用して、同事業を支援していきます。



定住促進と地域の活性化策

羽咋駅東側で宅地造成

平成23年度に策定した「羽咋市定住促進計画」に基づき、平成24年度に市民へのアンケートによる意向調査を実施しました。

その結果、羽咋駅東側の宅地造成の希望が最も多かったことから、市

有地を活用した宅地造成事業に着手します。

また、平成24年度から実施している「あんしん住まいリフォーム助成制度」については、市民からの強い要望もあり、平成25年度も実施します。

また、「住まいづくり奨励金交付制度」や「子育て・新婚世帯家賃補助制度」も、引き続き実施します。

子ども医療費の助成拡充

4月から中学校卒業まで無料に

少子化対策や子育て支援充実の一環として、子どもの医療費助成の拡充を図ります。

現在、中学校卒業までの子どもの医療費については、1カ月「1,000円」を自己負担していただいていたのですが、4月から無料化します。

るんるんバスの運行見直し

利便性向上、まちなか活性化

るんるんバスを利用されている方々から、通院や買い物に不便だとの声をお聞きしており、本年4月から運行系統や運賃を見直しします。

運行系統は、特に市内中心部の病院などへの利便性を向上させるため、これまでの5コースを集約し、2コースでの毎日運行に見直します。

運賃の見直しについては、これまででは、どなたが利用されても「100円」でしたが、4月から市民の利用を無料にします。

今回の変更により、病院などへの利便性が格段に向上するとともに、高齢者の外出やまちなかの活性化への支援にもつながるものと考えています。



次ページへ続く

消費生活センターを開設

4月から専門相談員を配置

近年、架空請求や金融商品販売などに関わる問題は、内容も複雑で巧妙化し、消費者への問題も増加しています。

このことから、専門相談員を4月から本庁内に配置し、市民が安全で安心して生活が送られるよう、「消費生活センター」を開設し、市民が抱える消費生活問題の解決に努めます。

7月1日から指定ごみ袋制

地区単位で説明会を開催

本年7月1日から指定ごみ袋制にすることを、平成24年12月議会で承認いただきました。

市民の皆さまへの円滑な移行を図るため、地区単位で説明会を開催するほか、チラシでの広報や出前講座なども実施します。

農業の振興と活性化へ

自然栽培農法、果樹で実践

本市は、はくい農業協同組合とともに、平成23年度から3年間の予定で、自然栽培の取り組みを実践しており、平成25年度は、果樹栽培に取り組むことにしています。

同組合では、これまでに実践してきた自然栽培技術の継承と、新規就農を予定する方の研修施設の整備を計画しており、本市としては、今後の農業の振興と活性化に寄与するものであり、積極的に支援をします。

世界農業遺産国際会議が開催

世界農業遺産国際会議は、世界各国の世界農業遺産に関する情報を交換するために3年ごとに開催されており、今回は、本年5月29日から6月1日にかけて、七尾市和倉温泉を主会場に開催されることが決定しています。

この会議で、各国におけるこれまでの取り組みが報告されることとなり、日本からは、能登地域GIAHS推進協議会などが報告を行う予定です。

市民憲章制定40周年に

羽咋市市民憲章は、昭和48年10月に市制15周年を記念して制定され、今年は、市民憲章制定40周年を迎えることから、記念講演会などの事業を予定しています。これを契機に、今後の市民憲章の普及啓発、実践活動などの推進を図っていきます。

折口博士没後60周年を記念

遺品などの特別展などを開催

折口信夫博士は、日本における民俗学の創始者の一人であり、日本を代表する歌人としても多くの業績を残されました。

今年で没後60周年となるため、折口博士を顕彰し、すぐれた偉業を後世に伝えるため、関係機関と連携し、折口博士の遺品などの特別展開催や特別記念講演などの事業を実施します。



▲折口信夫博士（左）と藤井春洋（右）

窓口業務を民間委託に

民間ノウハウでサービス向上

平成20年1月に内閣府が改定した「公共サービス改革基本方針」では、民間業者に委託できる窓口業務の内容が、具体的に示されました。

現在、窓口業務は市の職員が担当していますが、人事異動があるため、数年で他の部署へ異動となります。

民間委託を導入することにより、人件費の抑制のほか、社員の継続配置や民間のノウハウ導入による市民サービスの向上を図ります。

また、社員を極力地元から採用してもらうことで、地元雇用の創出にもつなげたいと考えています。

一方、守秘義務の徹底や情報漏えいなどには、万全の対策で臨みます。

市職員定員の適正化を進める

平成30年4月の職員数160人に

現在の職員定員適正化計画では、平成25年4月の職員数を184人とする目標を立てていますが、実際には176人となる見込みであり、目標を達成することとなりました。

そこで、今年2月に第5次職員定員適正化計画を策定し、平成30年4月の職員数を160人とする新たな目標を立てました。

指定管理者制度や民間委託の拡充、再任用職員の活用などで、人件費の削減を図りながら、市民サービスの維持・向上につなげていきたいと考えています。

【人事案件】

教育委員会委員として、西村麗子氏（千里浜町・新任）と前田美佳氏（柳田町・新任）の任命に同意しました。

また、人権擁護委員として、土田敏勝氏（柴垣町・再任）を適任と答申しました。

【一般質問】

3月11日・12日に大塚幸男、稲村信成、櫻井英一、高田甚哉、白田秋也、中村重幸、寺井哲也、塩谷久司、浅野俊二、新田義昭、横山高博の11議員（質問順）が一般質問に立ちました。



※質問内容、市長はじめ執行部からの答弁内容、議決一覧は、近く発行される『市議会だより』をご覧ください。

【可決された議案】

〈市長提出分〉

- ◆平成25年度一般会計予算
- ◆平成25年度（国民健康保険・後期高齢者医療・介護保険・千里浜財産区）特別会計予算
- ◆平成25年度水道事業会計予算
- ◆平成25年度下水道事業会計予算
- ◆平成24年度一般会計補正予算（第6号）
- ◆平成24年度（国民健康保険・後期高齢者医療・介護保険・千石簡易水道）特別会計補正予算
- ◆平成24年度水道事業会計補正予算
- ◆平成24年度下水道事業会計補正予算
- ◆羽咋すこやかセンター条例の制定
- ◆新型インフルエンザ等対策本部条例の制定
- ◆指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の制定
- ◆指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の制定
- ◆道路の構造の技術的基準等を定める条例の制定
- ◆移動等円滑化のために必要な道路の構造に関する基準等を定める条例の制定
- ◆移動等円滑化のために必要な特定公園施設の設置に関する基準等を定める条例の制定
- ◆課制条例の一部改正
- ◆職員退職手当条例等の一部改正
- ◆特別会計条例の一部改正
- ◆児童福祉施設の費用徴収に関する条例の一部改正
- ◆障害程度区分認定審査会の委員の定数等を定める条例等の一部改正
- ◆医療費の助成に関する条例の一部改正
- ◆羽咋勤労者総合福祉センター条例の一部改正
- ◆企業立地の促進等による地域における産業集積の形成及び活性化に関する法律第10条第1項の規定に基づく準則を定める条例の一部改正
- ◆給水条例及び市有財産条例の一部改正等
- ◆文化会館条例の廃止
- ◆神子原辺地に係る公共的施設の総合整備計画の変更
- ◆滝谷辺地に係る公共的施設の総合整備計画の変更
- ◆市道路線の認定
- ◆平成24年度一般会計補正予算（第7号）

〈議会提出分〉

- ◆微小粒子状物質（PM2.5）に係る総合的な対策の推進を求める意見書
- ◆羽咋市議会政務活動費の交付に関する条例の一部改正について

議長に高田氏、副議長に大塚氏



高田甚哉 議長

副議長、総務文教常任委員会委員長、国道159号羽咋道路建設促進特別委員会委員長などを歴任
3期目、的場町
73歳



大塚幸男 副議長

総務文教常任委員会副委員長などを歴任
1期目、滝谷町
65歳

男女共同参画推進員を募集

羽咋市男女が共に輝くまちづくりプラン（第3次）に基づき、市の男女共同参画を一緒に考え、推進していただける方を募集します。

募集人数 2人程度

任 期 平成25年5月1日から
平成27年3月31日まで

応募資格 羽咋市に在住、在勤の方で男女共同参画に関心があり、普及活動やご意見などをいただける方

応募方法 応募用紙に所定事項を記入のうえ、4月26日（金）までに提出してください（郵送・FAX可）。応募用紙は生涯学習課にあります。また、ホームページからもダウンロードできます。※応募多数の場合は、応募の動機などを審査のうえ決定します。

問い合わせ 市生涯学習課・男女共同参画係
(☎22-9331)

まちかど 探検隊

☎22-0771
(市役所秘書室
広報広聴係)



不思議顔で、何度ものぞき込む

発明クラブ、潜望鏡作りとマーブリング染め

2月16日、羽咋市青少年少女発明クラブの会員15人が、潜望鏡作りとマーブリング染めを体験しました。

潜望鏡を仕上げると、机の下に隠れながら「何も見えん。おお、後ろにおる人が見える」などと不思議顔で何度ものぞき込んでいました。

続いて、マーブリング染めを体験。水に専用液を1滴ずつポトリ。竹串で軽く混ぜ合わせた後、ろ紙を浮かべると、水に浮かんでいた模様が、ろ紙に付着し、色鮮やかな作品が出来上がりました。



▲わあ～！きれいな色が付いている！



◀作りたてのおはぎが配られると、にこにこ顔の子どもたち。サービス付き高齢者住宅“みずぼ”に入居のお年寄りも一緒に楽しみました。



▶お年寄りが手返しし、親子が「よいしょ、よいしょ」の掛け声とともに、もちつきを楽しみました。

つきたて餅を囲み親睦深める

深江町で、新春お餅つき交流会

2月17日、深江町会館で、新春お餅つき交流会が行われ、町民約70人がつきたてのお餅やおはぎ、めった汁を囲み親睦を深めました。

お年寄りの憩いの場“天の川サロン”が、今年6月に設立10周年を迎えることから、地元青壮年会がこの交流会をイベントと位置づけ企画したとのこと。

臼と杵でついたお餅は、きなこやあんこ、ゴマをまぶし振る舞われたほか、天の川サロンのお年寄りらが前日から仕込んだめった汁も配られました。

おにぎり型の巨大ひな壇飾り

菅池町で、大学生らが地元住民とコラボ

3月2日と3日、菅池町で法政や明治、早稲田大学などに通う学生や社会人ら約30人が、地元住民と協力して、恒例の“巨大ひな壇”を飾りました。

初めて参加した生まれも育ちも東京都という女子学生は「この町は、いつも人が身近にいてくれて、とても温かい気持ちになれます。この帽子も下宿先のおばちゃんがお貸してくれたんです」と笑顔で答えてくれました。

今年のひな壇飾りは、羽咋工業高校の生徒が「おにぎり」をイメージしてデザインしたものでした。



▲巨大ひな壇飾りを一目見ようと訪れる見物客



▲保護者に抹茶を振る舞う園児

足がしびれたけど、抹茶おいしい

羽咋幼稚園児が、保護者とお茶会

3月4日、本念寺の大座敷で、羽咋幼稚園のさくら組園児29人によるお茶会が開催されました。

今年1月から計5回、河崎宗雪先生かわさきむねせつから茶道（表千家）の作法などを学んだ園児が、その成果を保護者に披露。

正座をして「お先に」「どうぞ」などと声をかけながら、菓子と抹茶をいただいた園児は「足がビリビリとしびれたけど、抹茶おいしかった」とにこやかに答えてくれました。

最後には、7月に園児自身が上絵付けをした茶碗で、それぞれの保護者に抹茶を振る舞っていました。

唄や踊りでにぎやかに

酒井町げんき会が民謡楽しむ

3月5日、酒井町の老人会「げんき会」が、同町会館で羽衣民謡会メンバー6人による唄や踊りを楽しみました。

三味線や太鼓に合わせた“花笠音頭”で幕開けすると、会員のお年寄りらは「わあ、いい声やね。にぎやかで楽しいわ」と手拍子で迎えていました。

全10題目が披露されるとアンコールの拍手が起こり、それに応えて“炭坑節”を披露。「月が出た出た月が出た、ヨイヨイ」と曲が始まると、数人の女性も一緒に踊り始め、にぎやかなひとときを楽しんでいました。



▲花笠音頭でオープニングを飾る羽衣民謡会



▲ボランティアによる朗読に聞き入る来場者

奥山のオオカミに食わせるぞ

羽咋のむかしがたり・春のつどい

3月9日、歴史民俗資料館で、“羽咋のむかしがたり・春のつどい”が開催され、お年寄りや親子連れら約25人が、朗読や紙芝居、人形劇などを楽しみました。

“クギで打ちつけられたトラ”の朗読や、四柳町に伝わる“狼犬”おうえんの紙芝居などが披露されました。この“狼犬”を語り継ぐ佐南谷賢龍さんさなだにけんりゅう（四柳町・蓮光寺住職）が来場し、「若い頃に悪いことをすると、『奥山のオオカミに食わせるぞ』と脅かされたもんです」と昔を懐かしむように解説してくれました。

春を感じさせる優しい調べ

羽咋こどもこと教室がコンサート

3月16日、羽咋こどもこと教室の発表会“春ことコンサート”が、コスモアイル羽咋小ホールで行われました。

生徒たちは「さくら」や「春が来た」などを演奏。訪れた家族連れらは、春を感じさせる優しい調べに聞き入っていました。

発表会後半には、琴の演奏に合わせ、邑知中出身で声楽を学ぶ岡田史子さんと小松怜太さんがゲスト出演し、東日本大震災被災地の復興支援ソング「花は咲く」などの歌声を披露しました。



▲琴の演奏に合わせ「花は咲く」を歌う岡田さんと小松くん



はくい子育て情報局

各教室や健診の
お問い合わせは…

健康福祉課
☎22-1115へ



乳幼児健診

場所 羽咋市役所4階401会議室

受付時間 午後1時～1時45分

4か月児健診

4月24日(水) 平成24年12月生

1歳6か月児健診

4月10日(水) 平成23年9月生

3歳児健診

4月17日(水) 平成21年11月生



子育てふれあい広場

未入所児とその家族を対象に、遊びや情報交換の場として、6つの保育所・保育園で、子育てふれあい広場を開催しています。

時間 午前9時30分～11時 対象 保育所未入所の親子

連絡先 (月)邑知保育園 (☎26-0059) (火)こすもす保育園 (☎22-8181)

(水)西北台保育所 (☎22-1559) (木)千里浜保育所 (☎22-0764)

(金)とき保育園 (☎24-1001)、羽咋白百合保育園 (☎22-0498)

※こすもす保育園では月～金の上記時間中、子育て支援室や所庭を開放しています。

とき	内容	ところ
4月4日(水)	はじめまして、一緒にあそぼう	千里浜保育所
5日(木)	はじめまして、みんなであそぼう	白百合保育園
9日(火)	はじめまして、一緒にあそぼう！	こすもす保育園
10日(水)	楽しいことがいっぱい	西北台保育所
11日(木)	ボールであそぼう！	千里浜保育所
12日(金)	イースターうさぎさんがやってくる	白百合保育園
15日(月)	保育園ってどんなところ？	邑知保育園
16日(火)	育児講座「園長の子育て小話」	こすもす保育園
17日(水)	戸外であそぼう	西北台保育所
18日(木)	絵本を楽しもう	千里浜保育所
19日(金)	はじめまして！一緒にあそぼう	とき保育園
19日(金)	絵本を楽しもう	白百合保育園
22日(月)	保育園ってどんなところ？	邑知保育園
23日(火)	保育園の中を探検しよう！	こすもす保育園
24日(水)	こいのぼりを作ろう	西北台保育所
25日(木)	こいのぼりを作ろう	千里浜保育所
26日(金)	こいのぼりを作ろう	とき保育園
26日(金)	こいのぼりであそぼう	白百合保育園
30日(火)	こいのぼりを作ろう！	こすもす保育園

大きくなったね！（身体計測）



はくい子育てサロン(☎22-1518)

子育て中の方々が、子どもと一緒にちょっと寄って、ホッとできる場です。どなたでもお気軽にどうぞ。

場所 あだちストアジョイフル店

時間 午前9時～午後4時45分

お休み 年末年始、日曜日

催し物

☆育児講座

「バルーンアート」

4月3日(水)

午前10時30分～11時30分

講師：島田 薫さん

☆育児相談

4月10日(水)

午前10時～正午

保健師、栄養士がお受けします。

※受け付けは午前11時まで

☆誕生会

4月17日(水)

午前10時30分～11時30分



羽咋市立千里浜児童センター(☎22-6318)

利用料
無料

どなたでも利用できる、多彩な遊びが楽しめる施設です。

乳幼児のお子さんは、必ず保護者が一緒にご利用ください。

利用時間 午後1時～午後6時

お休み 毎週日曜日、祝日

第1・3水曜日 午後4時 ★ことクラブ 講師：山本利美さん

第2・4水曜日 午後4時30分 ★リズムダンスクラブ 講師：杉浦幸代さん

毎週金曜日 午後4時30分 トランポリンクラブ 講師：細川 聡さん

とき	内容	参加費など
4月★6日(土) 午後2時	おたのしみ会・DVD上映会 ビンゴゲーム	
★13日(土) 午後2時	おもしろ工作・こいのぼり(要申込)	10人100円
★20日(土) 午後2時	グラウンドゴルフ	
20日(土) 午後3時	お茶クラブ(講師：前田美穂子さん)	
27日(土) 午後2時	オセロ大会	
25日(土) ～5月2日(日)	午後4時 おもしろ工作・ジャンボこいのぼり	

※★印は保護者も参加できます。お子さんと一緒に楽しみましょう。

おしゃべりカフェ

「羽咋幼稚園 園庭開放」

親子で自由に園庭で遊んでもいい日です。遊具やおもちゃも使っていますよ。

日時 4月17日(水)、19日(金)、
24日(水)、26日(金)

5月8日(水)、10日(金)、
15日(水)

羽咋幼稚園(☎22-5318)

図書館

LIBRARY INFORMATION

■開館時間
午前8時45分～午後6時

■4月の休館日
2日(火)・9日(火)・16日(火)・
23日(火)・30日(火)
※毎週火曜日が休館日です。
(火曜日が祝日の場合はその翌日)

■連絡先 ☎22-9777

■わくわくおはなし会
(4歳～小学校低学年)
日時 4月6日(土)午後3時～
場所 コスモアイル羽咋・和室

■よちよちおはなし会 (0歳～3歳)
日時 4月22日(月)午前11時～
場所 コスモアイル羽咋・和室

● 今月の本棚 ●
世界で活躍!



「浅田真央 Book for charity」

東日本大震災の被災者支援のために出版された本。陰で支え続けた、今は亡き母・匡子さんの言葉が胸を打つ。他の人にはない不思議な魅力をもつ浅田真央は、「お客さんと一体化したいから」と言い切り、これからもずっと挑戦し続ける。

● 子ども本棚 ●
あいさつ



「世界のあいさつ」

世界のあいさつは、抱き合う、匂いをかぐ、笑う、手で胸をたたく、ツバをはく、ペロリと舌を出すなどさまざまだが、日本人がする「おじぎ」のようなものは、他の国にはない。あいさつは人と人とのつながりを確かめ合うものとして、やっぱり必要。

新着図書案内

一般向け
生存者ゼロ (安生正) 夜の底は柔らかな幻[上・下] (恩田陸) 人質 (佐々木譲) ブラックボックス (篠田節子) 傾国子女 (島田雅彦) 溝鼠最終章 (新堂冬樹) あい (高田郁) 孤独な放火魔 (夏樹静子) 笑うハーレキン (道尾秀介) 家族往来 (森浩美) かわいい自分には旅をさせよ (浅田次郎) 想いの軌跡 (塩野七生) 生きる力 (なかにし礼) 神様からの宿題 (山本育海) この世に恋して (曾野綾子) シルバー川柳 (みやぎシルバネット) 六人目の少女 (ドナート・カッリージ) 戦国大名勢力変遷地図 (外川淳) 夢を実現する発想法 (川口淳一郎)

山本美香という生き方 (山本美香) 地名は災害を警告する (遠藤宏之) 検証尖閣問題 (孫崎享) クオリティ国家という戦略 (大前研一) 金持ち父さんのお金を自分のために働かせる方法 (ロバート・キヨサキ) 傾聴ボランティア体験記 (ホールファミリーケア協会) 必ず役立つ震災食 (石川県栄養士会) 早引き介護の感染症対応ハンドブック (工藤綾子) 誰も教えてくれないFacebook & Twitter 100のルール (内藤みか) レベルアップのアスパラガス栽培 (重松武) 庭師が教える庭木の手入れ百科 (采田勲) 白隠 (芳澤勝弘) トコトンやさしい印刷の本 (真山明夫)

子ども・ティーン向け
みどりのスキップ (安房直子) ハッピー・バースデー・ババ (柏葉幸子) じいちゃんの森 (小原麻由美) 魔導師アブラム (マイケル・スコット) 駅の小さな野良ネコ (ジーン・クレイグヘッド・ジョージ) ふしぎな八つのおとぎばなし (ジョーン・エイキン) ジャコのお菓子な学校 (ラッシュェル・オスファテール) もっと生きたい! (池田まき子) このフクロウったら! このブタったら! (アーノルド・ローベル) イワーシェチカと白い鳥 (I.カルナウーホフ) わたしもがっこうにいきたいな (アストリッド・リンドグレー

ン) チョコレート屋のねこ (スー・ステイントン) いいこでねんね (デヴィッド・エズラ・シュタイン) ごきげんなライオンおくさんにんきものになる (ルイーズ・ファティオ) ゴウの森とポテトチップス (横塚真己人) もちっこやいて(やぎゆうげんいちろう) めんのめんめん (庄司三智子) びんぼうがみじゃ (荻田澄子) 慣用句ショウ (中川ひろたか) ごんぎつね (柿本幸造) はだしのゲンわたしの遺書 (中沢啓治) 内村航平 (本郷陽二) 政治ってなんだろう? (峯村良子) メダカ・フナ・ドジョウ (市川憲平) 自動車大集合 (小賀野実) やらなきやゼロ! (鈴木直道)

😊 お元気ですか？

ふるさとさん

No.310

さとうちかこ
佐藤千加子さん
(41歳)

(旧姓：門内)
(本町出身、長野県茅野市)



見守ってくれる人がいる羽咋

現在、長野県の八ヶ岳の麓にある茅野市に住んでいます。夏は涼しく、冬はものすごく寒い町です。春夏秋冬を感じる事ができ、景色がとてもきれいなところですが、長野県茅野市といってもピンとこないのではないかと思います。

茅野市は諏訪地方に含まれ、有名なものといえば、諏訪湖での湖上花火大会や、日本三大奇祭で7年に1度開催される御柱祭おんぼしらまつり、諏訪湖の御神渡りおみわたなどではないでしょうか。

私が羽咋市に住んでいた頃の思い出は、多くの方々に支えていただいたことです。

幼い頃は、近所の商店街のおじちゃんやおばちゃんたちにかわいがってもらいました。おつかいに行くと声

をかけられ、おまけまでもらえたので、おつかいに行くのがとても楽しみだったことを思い出します。

小学時代は、バスケットボールを通じて、先生や監督、コーチに、心・技・体を鍛えていただきました。また、両親をはじめ保護者の方々には、試合の応援など、私たちの成長を温かく見守っていただきました。さらに、全国大会に出場した時には、市民の皆さまからもたくさんの声援をいただいたことが、忘れられない記憶として心に残っています。

中学時代は、友人たちとよく笑い、友達関係に悩んだ時は相談に乗ってもらったり、くだらないことをしては先生に怒られたりするなど、とても懐かしい思い出がたくさんあります。

現在、3人の子育てをしています。夫が単身赴任中なので、自分一人で子どもを育てており、不安に思うこともあります。親となって両親のありがたさを感じるとともに、地域の方々に支えていただき育ててもらったことを思い出しながら、ママ友や先生、地域の方々と手を取り合いながら、子育てに奮闘しています。

見守ってくれる人がいる、帰る場所がある、というありがたさを忘れずに、今後も頑張ろうと思います。

2015年春には、北陸新幹線が開通し、長野と石川との交通の便が飛躍的に良くなります。春夏秋冬を通じて、長野県と羽咋市の人々の交流が盛んになることを願っています。

Mr.マシューの 羽咋 体験記



卒業式の合唱は感動的でした！



▲全校生徒による合唱



▲涙ぐむ卒業生

Graduation

On March 9 I attended the graduation ceremony of Hakui Junior High School's 3rd graders. This year the event was held at Cosmo Isle. It was a great venue for this important occasion and I believe the students appreciated having such a nice venue, too. The graduating students all performed their roles very well. However, what impressed me most was the students' singing. I was amazed. Their graduation song was the most beautiful one that I have ever heard. I felt that the whole school came together and were united at this time. It was a great moment. I want to offer my best wishes to all students graduating in Hakui city. Good luck everyone!

卒業式

3月9日、羽咋中学校3年生の卒業式に出席しました。今年の式はコスモアイル羽咋で行われました。このコスモアイル羽咋は、大切な式典を行うのにふさわしい会場であり、生徒たちもこのような素晴らしい会場で卒業式を迎えられたことに感謝しているものと思います。卒業生は皆、しっかりとした態度で臨んでいましたが、私が最も感動したことは、生徒たちによる合唱でした。感激しました。生徒たちの式歌は、私が今までに聴いた中で一番美しい歌声でした。その時に、全校生徒がひとつにまとまったような気がしました。素晴らしい瞬間でした。羽咋市のすべての卒業生に幸多からんことを祈っています！

らぶはくい人

羽咋女子大学
公開講座
女性のための
AED講習会



▶ 消防署員から、AEDの装着について学びました。

心臓マッサージって大変や！

3月3日、コスモアイル羽咋の研修室で、羽咋女子大学公開講座“女性のためのAED講習会”が開催されました。

この講座を主催するレディースインターネットワーク代表の轟千栄子さん（鶴多町）は「近年、AEDが設置されている施設が増えました。しかし、その使い方を知っているのと、知らないのとでは、急な出来事に遭遇した際の対応が違ってきます。まずは見たり、聞いたり、体験する機会として、この講習会を開催しました」とキリッとした表情で答えてくれました。

講習会では、羽咋消防署員から管内の救急出動件数や事例、心肺停止状態の人を見つけたときの心構えや対応手順などについての説明を受け

ました。

会場に集まった女性13人は、初めて救命講習を受ける方が多かったこともあり、「携帯電話から119番かけてもつながるの?」「救急車を呼んだとき、向かってほしい病院を指定することはできないの?」「救急車は制限速度を守って走るの?」などと、次々に疑問を投げかけていました。

講義のあとに行われた実技で、心臓マッサージを体験した参加者は「わあ大変や。息切れしてしまうわ」「本当に遭遇したらできるか不安」といいながらも、AEDのパッドの貼る位置や手順などを、何度も繰り返し確認していました。

担当した消防署員は「救急車が到着するまでの行動によって、患者さ

んの命を救えるかが決まります。まずは119番通報。そして、とにかく迷ったら心臓マッサージをしてください」と呼びかけていました。

〈羽咋消防署からのお願い〉

昨年1年間の羽咋都市管内における救急出動件数は2,023件（過去最多を記録）。そのうち入院を必要としない軽症患者の割合が42%。

救急車や救急医療は、限りある資源です。本当に緊急性のある重篤な人への対応が遅れてしまう場合があります。救急車の適正利用に心掛けましょう。



姉妹都市「群馬県・藤岡市」からのお手紙です

姉妹都市 交信

議場に響き渡る全国1位の歌声

— 神流小合唱部61人が実力披露 —

平成25年第1回市議会定例会初日の3月4日、市議会議場で、昨年12月に開催されたTBSこども音楽コンクール（小学校合唱部門）において、文部科学大臣奨励賞（全国1位）を受賞した神流小学校合唱部の児童61人が、爽やかな歌声を響かせました。

児童たちは本番前のリハーサルから真剣な面持ちで臨み、より良い合唱を披露しようと、指揮者の先生と積極的に意見交換するなど、全国1位の気迫が感じられました。

本番では議員や市職員が見守る中“希望のひかり”と“僕のドラゴン”の2曲を、これまでの努力の成果を全てぶつけるべく、感情を顔や体全体で表現しながら堂々と披露しました。

合唱部の部長は「皆さんに私たちの勇気とパワーを伝えようと思いながら歌いました。素晴らしい合唱ができたと思います」と話してくれました。

議場でコンサートが行われたのは12年ぶりのことです。



“僕のドラゴン”の曲の最後に、ドラゴンのポーズを取る児童

羽咋市消費生活センター

4月1日から開設！

「いきなり…」 「身に覚えがないけど…」 「誰にも相談できない…」 など
そんなときには、まず消費生活センターに相談してみましょう。

消費者トラブルに対応するため、羽咋市では4月1日から「羽咋市消費生活センター」を開設しました。
気軽にご相談ください。早めの相談がよい解決につながります。

- 専門の相談員が相談を受け、問題解決のための助言や情報提供、事業者との調整などを行います。(秘密は厳守します)
- 借金問題など、必要に応じて法律専門家や適切な機関を紹介します。
- 消費者からのお問い合わせに対して情報提供を行います。
- トラブルを未然に防ぐため、地域で出前講座を開いたり、啓発活動を行います。

この買い物 本当に必要？

実際にあった相談事例!!

急増中!

〈事例1〉 電話勧誘販売 「健康食品」

自宅に「年末に申し込みのあったサプリメントが完成したので代引で支払ってほしい」との電話がかかった。

申し込みをした記憶がないが、相手は間違いないと言ってしつこく、つい分かったと返事をしてしまった。市に相談し、受取拒否をして、事業者にクーリング・オフの通知を送った。

〈事例2〉 未公開株の勧誘

自宅に自然エネルギー会社の未公開株の申込書とパンフレットが届いた。数日後、別の会社を名乗る人から、値上がりするのは確実なので、申込書があれば買い取るとの電話があった。

不審に思ったため、市に相談し、詐欺まがいの投資勧誘であると分かった。

相談して
良かった!

これらはほんの一例です。

このようなトラブルは誰にでも起こりうることです。恥ずかしがらずに、気軽にご相談ください。

こんな商法にご用心!!

催眠商法

人を集めて低価格や無料で品物を売ったり配ったりし、そのうちに、高額な商品を言葉巧みに契約させる場合があります。店舗などでの販売であるため、解約しにくい場合があります。

〈ポイント〉

- ・ただほど高いものはない!
- ・本当に必要な物なのか!



マルチ商法

会員登録料や商品を購入して販売組織に加入し、他の人を勧誘すると報酬が得られるという商法。もうかる人はわずかです。知人など身近な人から勧誘されやすく、断りにくいものです。マルチ商法と言って勧誘はされません。

〈ポイント〉

- ・セミナーや趣味の会での勧誘もあり
- ・簡単にもうかる話はない!
- ・大切な人間関係が壊れる!



〈相談日時〉

月～金曜日 9:00～16:00 (祝日、年末年始を除く)

羽咋市消費生活センター (☎22-1118)、消費者ホットライン (☎0570-064-370)

ふるさと寄付金制度

協力事業所を募集します

羽咋市では、市内外からの寄付金の拡大や地域の活性化を図るため、昨年7月から、新たなふるさと寄付金制度を始めました。制度開始後、130件284万円ものご寄付をいただき、心から感謝申し上げます。

当制度の特典として、ご寄付いただいた方々に、地元特産品の贈呈や地元店舗で優待サービスを受けることができる団員証を発行しています。

贈呈する特産品や店舗での優待サービスを提供していただける地元事業所を募集します。

募集1

3千円相当の特産物を市に2千円で提供してください。

例) おすすめの商品詰合せ、〇〇セット など

募集2

団員証を提示された方への優待サービスにご協力ください。

例) 飲食店でのドリンクサービス、店頭での割引など

募集期限 4月30日



問い合わせ 市企画財政課 (ふるさと納税担当、☎22-7162)

平成25年度予防接種

母子健康手帳の確認を!



受けそびれている予防接種はありませんか。母子健康手帳を確認し、今後の受け方について、市健康福祉課・保健師にご相談ください。

子宮頸がん予防ワクチン ヒブワクチン 小児用肺炎球菌ワクチン	対象年齢は従来どおりですが、平成25年度から定期接種となるため、対象者へ接種券を個別に郵送します。 ※自己負担はなくなりました。 ◆子宮頸がん予防ワクチン：中学1年生～高校1年生 ◆ヒブワクチン：生後2カ月～4歳まで ◆小児用肺炎球菌ワクチン：生後2カ月～4歳まで
BCG 予防接種	法改正により標準的な接種期間が生後5～7カ月となりました。 羽咋市では、集団接種で生後6カ月になる月に接種します。
不活化ポリオワクチン	平成24年度に不活化ワクチンを接種された方には、4回目の接種券を4月以降、個別に郵送します。
麻しん風しん予防接種	3期（中学1年生）と4期（高校3年生）のワクチン接種は、平成24年度で終了しました。
日本脳炎予防接種	平成25年度の積極的勧奨の対象の方は、次のとおりです。 ◆1期初回：平成17年4月2日～平成19年4月1日生まれ →接種券を郵送します ◆1期追加：平成15年4月2日～平成17年4月1日生まれ →H24年度に接種券は郵送済です ◆2期：平成7年4月2日(*)～平成8年4月1日生まれ →接種券を郵送します (*)今年度から、平成7年4月2日～5月31日生まれの方も対象となりました。 平成7年4月2日生まれ以降で、上記対象以外の未接種の方は、希望すれば不足分を接種することができます。接種券は健康福祉課窓口で発行します。
二種混合予防接種	接種期限は、13歳の誕生日の前日までです。

問い合わせ 市健康福祉課・健康推進係 (☎22-1115)

生ごみ処理機など購入助成を拡充

ごみ減量とリサイクルを!

家庭から排出される生ごみは、燃えるごみの約50%を占め、その生ごみのうち、約80%は水分であると言われています。ごみ処理をする過程で水分をなくすためには、多くの燃料が必要となり、これに伴うコストはもとより、多量の二酸化炭素も排出されることとなります。

そこで、皆さんに生ごみの減量・リサイクルを実践していただくため、家庭用生ごみ処理機などの助成を拡充します。

- 〈助成対象〉 ①市内に住所を有し、居住している方
②生ごみの減量に積極的に取り組んでいただける方

〈助成金額〉

対 象	助 成 額	備 考
家庭用生ごみ処理機	購入金額の1/2 (上限3万円、1世帯1機まで)	
コンポスト容器	3千円 (1世帯2個まで)	1個につき3千円を超えるものは、3千円 3千円以下のものは、その金額
ダンボールコンポスト容器 しばれる三角コーナー 水きりバケツ	1千円 (1世帯各1個まで)	1個につき1千円を超えるものは、1千円 1千円以下のものは、その金額

※ただし、百円未満については切り捨てた額

申し込み方法など詳しくは、下記へお問い合わせいただくか、市公式ホームページでご確認ください。

問い合わせ 市環境安全課 (☎22-7137)



狂犬病予防注射と犬の新規登録

4月10日、14日に開催

狂犬病予防注射と犬の新規登録を実施します。

室内犬を含む生後91日以上の犬は、毎年1回狂犬病予防注射の接種が義務付けられています。注射料金は3,000円です。

すでに登録をされている犬の飼い主の方には、案内ハガキを送付します。ハガキを注射会場へ必ずお持ちください。また、新しく犬を飼われた方、登録が済んでいない犬を飼われている方は、登録が必要です。登録は予防注射の接種時に受け付けていますので、直接会場へお越しください。登録料は3,000円です。

〈日程〉

注射日	注射会場	注射時間
4月10日(水)	上甘田公民館	9:00~9:25
	一ノ宮公民館	9:45~10:15
	柳田町会事務所	10:30~10:50
	千路町会事務所	11:05~11:40
	鹿島路公民館	13:00~13:15
	余喜公民館	13:30~14:10
4月14日(日)	邑知公民館	14:30~15:10
	羽咋市役所体育館	9:00~12:30

※狂犬病予防注射は、動物病院でも受けることができます。

犬の飼い主の皆さまへ

- 犬の放し飼いはやめましょう。
- フンの始末は責任を持って行いましょう。

フンの始末は、飼い主の最低限のマナーです。道路に犬のフンが残されているという苦情が市役所に寄せられることがあります。犬の散歩のときは、スコップやビニール袋など、フンを取る道具を携帯し、必ず持ち帰るようにしましょう。



問い合わせ 市環境安全課 (☎22-7137)

誘致企業、重光商事(株)

物流センター建設進む

昨年秋に、羽咋南部（新保）工業団地への進出表明をした重光商事(株)（金沢市）。今年3月には、大規模太陽光発電所（メガソーラー）が完成し、送電を始めています。

また、同社は隣接地で物流センターの建設工事にも着手しており、6月末の完成を目指し順調に工事が進んでいます。

〈従業員を募集〉

6月に物流センターの開業を控える同社が、従業員を募集します。詳しくは、同社（☎076-238-8111、採用担当：大塚）へお問い合わせください。



▲物流センターの工事現場（新保工業団地）
奥の広大な敷地には、太陽光パネルが設置されています。

問い合わせ 市商工観光課（☎22-1118）

若者の就労・自立のための 無料出張相談(予約制)を実施

いしかわ若者サポートステーションでは、毎月第3火曜日に就労などに関する相談窓口を開設しています。「働こうと思っても一歩を踏み出せない」などの悩みを抱える若者や家族からのご相談を、専門のカウンセラーが無料（要予約）でお受けします。

日時 4月16日(火) 13:00～17:00
※5月～平成26年3月の第3火曜日
場所 羽咋市役所1階101会議室
※場所が変更になる場合があります。

問い合わせ・申込み

いしかわ若者サポートステーション
（☎076-235-3060）

いしかわ若者サポート

検索

おむつ使用世帯に「ごみシール」を支給

紙おむつ使用世帯などに、一定枚数の可燃ごみ処理券（ごみシール）を支給します。次に該当する場合は、市総合窓口課・環境安全課・健康福祉課で申請手続きを行ってください。

7月1日以降の交付については、指定ごみ袋を支給します。

【対象世帯】…1世帯（または1人）につき30枚/年

- ① 3歳未満の乳幼児がいる世帯（4月1日現在3歳未満）
- ② 介護認定や障がい者認定を受けた方がいる世帯
- ③ 生活保護世帯
- ④ 特別児童扶養手当受給者や特別障害者手当受給者、福祉手当受給者と生計を共にしている世帯
- ⑤ 高齢者などで継続的に紙おむつを使用している方がいる世帯

【申請期間】

平成25年4月から7月末まで
※申請期間以降に対象世帯に該当した場合を除く



問い合わせ 市環境安全課（☎22-7137）

広告欄

お子さんは英語を覚えられますか？

- * 英語教材をやらせてもビデオを見せても、スグに飽きてしまいませんか？
- * 日本人が日本語を覚えるのは、会話をすることによって覚えていきます。
- * 英語には日本語にない発音がたくさんあります。
- * また英語を覚えるには Native な発音が重要です。
- * そして長年培われてきた ECC の教え方（スパイラル方式）と優れた教材が何より重要です。

【残席があるクラスのみ募集】

- ◇ 3～5歳児 …英会話コース2名
- ◇ 小1～3年 …英会話コース2名
- ◇ 中学英語強化・テスト対策コース …各学年若干名(学校テキスト使用)

ECC ジュニア 千里浜教室

☎090-2036-8053 講師：大柳菊華

◆少人数制/レッスン見学自由/無料体験実施中◆

国民年金

学生納付特例制度を利用される方は申請をお忘れなく



学生納付特例制度とは、学生本人の所得が一定以下の場合、申請すれば学生期間中の国民年金保険料を社会人になってから納めることができる制度です。

■所得条件 学生本人の前年所得が118万円（給与収入が194万円）以下

■対象となる学校など 大学（大学院）、短大、高等学校、高等専門学校、専修学校など

申請は毎年度必要です

前年度に学生納付特例の承認を受けて、翌年度も同じ学校に在学する方には、日本年金機構から「学生納付特例申請書（ハガキ）」が送付されます。

必要事項を記入し、返送することで学生納付特例の申請をすることができます。

ハガキが届かない場合、または新規に申請する場合は、在学証明書（原本）または学生証（写し）をお持ちのうえ、市総合窓口課へお越しください。

※代理人が申請する場合は、代理人の身分証明書（免許証など）が必要です。

問い合わせ・手続き

日本年金機構七尾年金事務所（☎0767-53-6511）、市総合窓口課・国保年金医療係⑤番窓口（☎22-7194）

第5次羽咋市職員定員適正化計画

を策定しました

羽咋市では、人件費の抑制や職員数の平準化を図りながら行財政運営を推進するため、平成10年度から羽咋市職員定員適正化計画を策定しています。

このたび新たな計画を策定し、平成24年4月の職員数187人を平成30年4月に160人とする目標を立てました。

職員数削減の方法として、

- ・課および係の統合
- ・指定管理者制度や民間委託の拡充
- ・再任用職員の活用

などにより、計画の推進に取り組んでいきます。

平成25年度以降の各人数については予定人数です。

職員数は各年度4月1日現在のものです。

市のホームページにも掲載してあります。

年度別職員数

	職 員 数 (人)						
	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
採用者数	7	5	5	5	5	5	5
職員数	187	176	173	168	164	163	160
退職者数	18	8	10	9	6	8	

問い合わせ 市総務課・人事係（☎22-7161）

広告欄



ココココ査定で買取り!

★あなたの家で眠っている、本・DVD・CD・ゲームソフトをお売りください★

ブックマート 羽咋市兵庫町E13-7
☎22-8815

○ご自宅や集会所、寺院でのお葬儀

○費用を抑えた葬儀を行いたい方

ぜひご相談ください

(お部屋の片づけや遺品整理もお手伝いいたします)

※羽咋郡市、河北郡市の指定葬祭施設もご利用になれます

家族葬

小さな安心葬祭 ☎0120-256-016

お子さま連れのお客さまへ

1階相談室を授乳などに使用できます

お子さま連れの来庁者の方に、授乳など、休憩できるお部屋をご用意します。
使用される場合は、窓口職員へ気軽にお申し出ください。お部屋までご案内します。

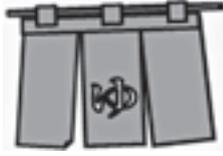
- ・利用時間 8:30~17:15
- ・庁舎1階の市民相談室を、授乳室などとしてご利用いただけます（内鍵がかかります）。
- ・お湯などは各自でご用意ください。
- ・おむつ交換は、1階多目的トイレ内のおむつ交換台をご利用ください。



問い合わせ 市総合窓口課・市民窓口係 (☎22-5940)

福祉タクシー・公衆浴場利用

助成券を交付します

	福祉タクシー（羽咋市内のタクシー業者に限る）		公衆浴場利用料金助成
	高齢者	心身障がい者	
助成要件・内容	介護認定を受けている方で、外出が困難な在宅の65歳以上の一人暮らしおよび高齢者だけの世帯の方に、通院時の小型タクシーを利用する際の助成券を交付します。 	身体障害者手帳1・2級所持者のうち、下肢、体幹および視覚障がい者、または療育手帳A所持者で、世帯に自動車税減免措置を受けている車両がなく、自ら自動車を使用しない在宅の方に、通院、会合への参加などのため、小型タクシーを利用する際の助成券を交付します。	市内在住の65歳以上の方に、市内の公衆浴場を利用する際の助成券を交付します。 （※ユーフォリア千里浜は対象ではありません。） 
交付枚数	年間18枚	年間24枚	1人あたり年間8枚
助成金額	基本料金（迎車料金は除く）		1回225円
交付年月日	平成25年4月1日(月)から受け付けます。		
申請手続き	介護保険証、通院先の診察券が必要です。	身体障害者手帳または療育手帳が必要です。	健康保険証または運転免許証などの身分を証明するものと印鑑（朱肉を使用するもの）が必要です。
申請窓口・問い合わせ	市健康福祉課・介護高齢者係⑧番窓口 (☎22-5314)	市健康福祉課・援護係⑪番窓口 (☎22-3939)	市健康福祉課・介護高齢者係⑧番窓口 (☎22-5314)

広告欄

◆◆ そろばん・全珠連教室 ◆◆

無料体験学習受付中！21世紀の脳づくり
フラッシュ暗算 目標段位合格

島出教室・千里浜教室・富永教室

タカノ珠算教育センター

お気軽にお電話ください ☎22-0611

急なお荷物、急なお引越など…
お客様の信用を安心、安全にお届け致します。

赤帽 中森サービスまで

当日便…基本料金@3,700～(20kmまで) } 共に、全国対応
引越便… " @8,400～(1名、1車) } 致します。

その他、お問い合わせは、お気軽に

☎090-7745-2679まで (トラック2台・バン1台保有)

羽咋市千田町お55番地(TEL・FAX26-2737)



Event

市民憲章実践活動 4/14 なぎさクリーン運動

美しいなぎさを守りましょう。
 日時 4月14日(日) 5:45集合
 6:00清掃開始 (小雨決行)
 ※ 荒天の場合、4月21日(日)に順延
 集合場所 千里浜レストハウス前、
 休暇村能登千里浜下海岸、一ノ宮大
 鳥居下海岸、柴垣漁協下海岸のうち、
 自宅から近い所
 持ち物 軍手、くま手など
 主唱団体 羽咋青年会議所
 協力 羽咋市建設業協会、羽咋市管
 工事協同組合
 問 市生涯学習課 (☎22-9331)

エコクッキング教室 (第1回)

日時 4月27日(土) 9:00~13:00
 場所 リサイクルセンター(滝谷町)
 定員 20人 参加費 1,000円
 持ち物 エプロン、三角巾、はし
 内容 料理をとおして、ごみを出さ
 ない工夫やごみの分別の仕方
 を学びます。
 講師 室谷加代子さん
 申込期間 4月18日~25日
 問・申 クリンクルはくい(☎27-1153)



Invitation

観光ボランティアガイド 「こんちま羽咋」研修会参加者募集

観光ボランティアガイド育成研修
 会を開催します。終了後は、「こん
 ちま羽咋」の会員として活動して
 らう予定です。
 対象 羽咋市内および近隣市町にお
 住まいの方
 募集期間 随時募集しています。
 研修会 5月から11月まで毎月1回
 を予定 (9月を除く)
 受講料 無料(交通費など実費負担)
 問・申 「こんちま羽咋」事務局
 (羽咋市観光協会内 ☎22-
 5333、FAX22-8335)
 ※ 申込用紙は市ホームページから
 ダウンロードできます。

シニアのためのスマートフォン講座

シニアの方を対象に、今人気のス
 マートフォン講座を行います。
 日時 4月18日(木)、5月16日(木)、
 6月20日(木) 10:30~12:00
 会場 羽咋勤労者総合福祉センター
 1階・職業講習室
 対象 58歳以上の方なら **受講料
 無料**
 どなたでも受講可能
 定員 各回10名
 ※ 応募多数の場合は抽選となります。
 申込締切 4月10日
 問・申 羽咋市シルバー人材セン
 ター (☎22-2700)

一ノ宮公民館 「市民陶芸教室」参加者募集

日時 4月19日(金)から全10回開催
 19:30~21:00 (毎月第3金曜日)
 場所 一ノ宮公民館
 内容 土もみから始めます。
 対象 どなたでも (初心者歓迎)
 定員 全10回に通える方10人
 ※ 定員に達し次第締め切り
 受講料 13,000円 (1,300円×10回)
 講師 松本昭二さん (日展会友)
 問・申 一ノ宮公民館 (☎22-0601)



運動サークルを 皆さんで始めませんか!

健康づくりに興味があり、集団で
 運動や体操がしたい方を募集します。
 日時 4月~6月の第2・4金曜日、
 13:30~15:00
 場所 羽咋市役所体育館
 講師 元橋美津子氏
 (健康運動指導士)
 参加費 有料 (講師
 謝金などの経費を参
 加者で負担します)
 問・申 松本満喜子
 (☎22-3254)



広告欄

入院に強い保障
入院保障2型

月会金 **2,000円** で 入院日額 **10,000円***

ケガの入院184日分・病気の入院124日分 *18歳~60歳
 の保障額



お問い合わせと資料のご請求は

県民共済

☎0120-63-5011

共済取扱団体/石川県認可

石川県民共済生活協同組合

〒920-0901 金沢市藤三町2-1-10 真和ビル3F

●ホームページからはこちら

石川県民共済 検索

●携帯電話からはこちら



●市役所の連絡先
 (代表: 0767-22-1111)

健康福祉課
 ・ 援護係 22-3939 ・ 介護高齢者係 22-5314
 ・ 子育て支援係 22-1114 ・ 地域包括支援センター
 ・ 健康推進係 22-1115 (介護予防係) 22-0202

総合窓口課
 ・ 市民窓口係 22-5940 (市民窓口・戸籍)
 ・ 国保年金医療係 22-7194
 (国民年金・国民健康保険・後期医療)

Inお知らせ

固定資産の縦覧

期間 4月1日～5月31日（土日・祝日を除く） 8:30～17:15

内容 納税される方が、土地価格等帳簿（所在、地番、地目、地積、価格など）および家屋価格等帳簿（所在、家屋番号、種類、構造、床面積、価格など）の縦覧により、自己所有の土地・家屋と周辺の土地・家屋との比較ができます。また、固定資産課税台帳（名寄帳）の閲覧のときは、本人を確認できる免許証や健康保険証などをご持参ください。

なお、借地・借家の方は、借用を証する書面が必要となります（代理の方は委任を証明する書面が必要）。

問 市税務課・資産税係（☎22-6901）

電柱の上にカラスの巣を発見したら

カラスの巣は電線に触れると停電の原因になることがあります。

電柱や鉄塔にカラスの巣を見つけた場合には、ご連絡ください。

問 北陸電力株式会社（お客さまサービスセンター、☎0120-776453）



交通事故相談 相談員が無料で応じます

窓 口	開 催 日	開設時間
県庁相談コーナー (行政庁舎1階)	毎日 (土・日および祝日、年末年始を除く)	9:00 ～17:00
弁護士相談	毎月・第3火曜日 (事前に日程などを電話でご確認のうえ予約してください)	13:00 ～15:00
奥能登行政センター (能登空港 ターミナルビル内)	毎月 第2・4火曜日 (事前に相談窓口へ開催の有無を確認してください)	13:00 ～15:00

※ 賠償問題や示談交渉、その他交通事故から生じる諸問題について、専門の相談員が無料で相談に応じます。

※ 事案の内容によっては、予約制で弁護士のアドバイスを受けることもできます。

※ 相談内容に応じ、(財)交通事故紛争処理センターや法テラスなどへの紹介も行います。

相談窓口 石川県庁相談コーナー（行政庁舎1階、☎076-225-1690）

平成25年度資格取得講習会のご案内

七尾労働基準協会では、労働安全衛生法に基づく資格講習会を次のとおり計画しています。この機会に資格を取りませんか。詳しくは、ホームページで！

資格講習会種別	実施予定月
◆小型移動式クレーン運転技能講習 (5ト未満のユニック・レッカー車の運転資格)	4月、7月
◆フォークリフト運転技能講習	5月、10月
◆玉掛け技能講習	6月、9月
◆床上操作式クレーン特別教育	11月
◆研削といし特別教育	3月
◆リスクアセスメント担当者養成講習	12月

問・申 (社)七尾労働基準協会（☎0767-52-5343）

広告欄

お客様にご満足いただける
「品質」「価格」



365日、おいしさお届けします。

味の **やはた**

一年って楽しい事が
たくさんありますよね・・・。

節分
成人式
新年会
忘年会
クリスマス
七五三
敬老会
運動会
お盆
花火大会
土用の丑の日
父の日
春祭り
母の日
こどもの日
ひな祭り
お花見
ご入学



羽咋市兵庫町午10番地
(☎0767-22-0808)

税務課
・収納係 22-1113
・資産税係 22-6901
・住民税係 22-7130

会計課 22-7165
商工観光課 22-1118
環境安全課 22-7137

上下水道課
・庶務経理係 22-7133
・建設係 22-7193
・維持管理係 22-7193

建設課
・施設管理係 22-1119
・都市計画係 22-9645
・道路建設係 22-9645

能登空港 をご利用ください



〈能登空港を利用した際の助成金〉

助成対象 市民または市内事業所に勤務する方など

助成額 往復利用で2,000円
(3歳以上12歳未満の小人料金の場合は1,000円)
※助成金は、申請翌月の下旬に指定口座に振り込みます。

申請方法 搭乗日から30日以内に、羽咋市役所1階の総合窓口課に申請してください。申請書には振込先口座などを明記のうえ、必ず搭乗券の半券を添付することとなっています。

問 市企画財政課 (☎22-7165)

〈格安のふるさとタクシーを運行〉

利用料金 市内からは片道料金1人2,100円

ルートなど 基本的に幹線道路の運行で、9人乗りジャンボタクシーでの相乗り、利用前日の午後5時までの予約制

運行時間 各地から能登空港へは航空機出発の約40分前に空港に到着、到着便での利用は航空機到着後、約20分後に空港を出発し各地へ向かいます。

予約・問い合わせ 志賀町の能登金剛交通 (☎42-2700)

■市民リサイクル銀行4月分

譲ります
インクカートリッジ (エプソン純正)
譲ってください
スクーター (50 cc以下)、車イス、スキー (130 ㌦以下)、スキー用ブーツ (22 ~ 23 ㌦)、スノーボード (120 ㌦以下)、ボード用ブーツ (22 ~ 23 ㌦)、羽咋中学校女子制服 (160 ㌦)、卓球台、エアロバイク、ペダルこぎ運動器具

問・申 市商工観光課 (☎22-1118)

東日本大震災義援金の寄託

寄託総額11,516,905円

(3月20日現在)

多くの方々からご寄託いただき深く感謝いたします。

人口の動き

- 人口 23,378人(-9人)
 - 男性 11,068人(-8人)
 - 女性 12,310人(-1人)
- 世帯数 8,502世帯(+4世帯)

■異動

- 出生 14人
- 死亡 33人
- 転入など 40人
- 転出など 30人

*平成25年3月1日現在

() 内は前月比

※外国人住民を含む

[住民基本台帳人口から]

出張!なんでも鑑定団in羽咋 おわびと訂正

2月に全戸配布した「出張!なんでも鑑定団in羽咋」観覧者募集案内の内容に一部誤りがありました。おわびして次のとおり訂正いたします。

〈訂正箇所〉出張!なんでも鑑定団in羽咋「観覧」応募方法

「誤」

当選したハガキ1枚につき
1名様まで入場できます。



「正」

当選したハガキ1枚につき
2名様まで入場できます。

※2名様観覧希望の場合は、必ず2名様の氏名をご記入ください。

問 羽咋青年会議所 (☎22-1317)、市商工観光課 (☎22-1118)

広告欄

事前相談・事前見積

元気なうちに考えておこうか、終活のことも…
そうお考えの方、『事前相談』をご利用ください

年中
無休



経済産業大臣認可 全葬連加盟葬儀社

セレモニー会館 **コスモ**
羽咋市新保町下78番地1



22-8882

24時間
電話受付

●市役所の連絡先

農林水産課
・林業水産係 22-1116 ・ふるさと振興係 22-1116
・農業振興係 22-1116 ・農業委員会 22-1117
・耕地整備係 22-1116

企画財政課
・企画統計・財政係 22-7162
・政策推進係 22-7162
・契約係 22-7192

総務課 22-7161
秘書室 22-0771

『攻めの農業』推進を ～TPP交渉参加を受けて～

この3月15日、安倍晋三首相がTPP交渉への参加表明をいたしました。そこで一番心配されるのが、農業界への影響であります。

現在の農業を取り巻く状況は大変厳しく、従事者の平均年齢は66歳と高齢化が進んでおり、後継者不足や耕作放棄地の拡大など、前途多難であります。

こうした中で、政府が発表したTPP参加による経済効果の試算（すべての関税を撤廃した場合）では、実質国内総生産（GDP）

を3.2兆円（0.66%）押し上げる一方、農林水産業の生産額が3.0兆円程度減少することなどで、GDPに与えるマイナス効果を2.9兆円と見込んでいるようです。日本が今後どれだけ関税撤廃の例外を獲得できるか今の段階では不透明ですが、農産品5項目の例外扱いと公的医療保険制度の維持が最大のポイントだと言われています。

そこで、市場開放に備えた農業分野の競争力強化が急務であります。効率化を主体とする大

市長からの手紙



型経営基盤の構築と品質の高い農産品を作る体制づくりが求められています。今までのような目先の利益だけを求めるバラマキ農政ではなく、やる気のある担い手農家を強力に育成するなど、『攻めの農業』を推進することが必要だと思います。

(3月17日)

羽咋市長 山辺芳宣

80歳以上で20本以上の歯を持っている方を表彰します

対象 市内在住の満80歳以上の方で、歯を20本以上お持ちの方
表彰 「歯の健康フェア（6/9開催）」で表彰し記念品を贈呈します。
締切 5月11日(土)
 ※市内の歯科医院へ申し出てください。無料で歯科検診を行います。



問 市健康福祉課・健康推進係 (☎22-1115)

市民文芸

粟ノ保川柳会

八十年	もう少し	周到の	今はただ	足腰の	足跡が	気まぐれに	足不具合	足弱り	クラス会	我が家計	足腰の	里帰り
生きて	瘦せて	アリバイ	足下ばかり	トラブル	我が人生を	足の行くまま	行儀悪いが	ますます	足腰談議に	口を出さぬと	立たないほどの	手足を伸ばす
痛まぬ	欲しいと	崩れ	見て暮らす	抱え	知りつくす	歩きたい	アシからず	元気な	輪がでる	足が出る	被害受け	青畳
足をほめ	足が言う	足がつく	春が来た	え	春が来た	歩きたい	婆の口	婆の口	橋本ひろみ	橋本ひろみ	松永たかね	堀 三句朗
									岡 みつぐ	橋本 廣子	木村すすむ	
									酒井 博子	橋本 廣子	橋本 廣子	
									平木 外恵	橋本 廣子	橋本 廣子	
									前田 悦農	橋本 廣子	橋本 廣子	
									山出きよ湖	橋本 廣子	橋本 廣子	
									橋場 浩和	橋本 廣子	橋本 廣子	
									吉野 ゆき	橋本 廣子	橋本 廣子	
									山出はじめ	橋本 廣子	橋本 廣子	

広告欄

住まいと土地の総合案内所

- 土地や中古住宅をお探しの方
 - 土地や住まいを処分したい方
 - 売却の無料査定 ●貸家にしたい方
- 不動産のあらゆるご相談承ります
 県外在住の方でもお気軽にお電話下さい



心の通うまちづくり
みらい都志開発 有限会社

羽咋市石野町ニ107 (じんずしさん向い)
 URL <http://www.mirai-toshi.jp>
 TEL(0767)22-1537

宅地建物取引業石川県知事(2)3772号
 石川県宅地建物取引業協会会員
 北陸不動産公正取引協議会加盟
 不動産コンサルティング



☎=市役所

■問い合わせ
市役所代表電話(☎22-1111)

田 4月の休日当番医

(午前9時～正午：事前連絡必要)
※医療機関および診療時間が変更となる場合もあります。当日の新聞などでご確認ください。

7日(日)

四蔵医院(内科)
志賀町仏木 ☎37-1030
おおの整形外科クリニック
羽咋市鶴多町 ☎22-8858

14日(日)

岡田医院(内科)
志賀町富来領家町 ☎42-1921
羽咋診療所(内科)
羽咋市柳橋町 ☎22-5652

21日(日)

松柳医院(内科)
羽咋市島出町 ☎22-0011
田村眼科クリニック
羽咋市鶴多町 ☎22-0026

28日(日)

松江外科胃腸科医院
羽咋市松ケ下町 ☎22-7888
西村内科胃腸科クリニック
宝達志水町今浜 ☎28-2033

29日(月・祝)

保志場内科クリニック
羽咋市の場町 ☎22-0807
とどろき医院(小児科)
羽咋市鶴多町 ☎22-7855

今月の納税

納期限

4月1日(月)

国民健康保険税 9期

4月30日(火)

国民健康保険税 特1期

日時	行事名	場所	担当
3 (水) 10:00～11:00	シルバー人材センター入会者説明会	勤労者総合福祉センター	シルバー人材センター
5 (金) 10:00～	小学校入学式	羽咋・栗ノ保・瑞穂・西北台・邑知・余喜各小学校	学校教育課
	14:00～	中学校入学式	羽咋：コスモ アイル羽咋 邑知：邑知中学校
6 (土) 15:00～15:30	わくわくおはなし会	コスモアイル羽咋	図書館
10 (水) 13:00～13:45	1歳6か月児健診	☎401会議室	健康福祉課
12 (金) 13:15～15:00	ママの会(ももいろたんぼぼ)	羽咋公民館	健康福祉課
14 (日) 6:00～	なぎさフリーン運動(集合5:45)	市内4海岸	生涯学習課
16 (火) 10:00～11:00	親子育児講座「園長の子育て小話」	こすもす保育園	健康福祉課
17 (水) 10:00～11:00	シルバー人材センター入会者説明会	勤労者総合福祉センター	シルバー人材センター

微小粒子状物質(PM2.5)について

大気中に漂う粒子のうち、粒径が $2.5\mu\text{m}$ 【マイクロメートル】*以下の小さな粒子のことを微小粒子状物質(PM2.5)と呼んでいます。

PM2.5の環境基準は、「1年平均値 $15\mu\text{g}$ 【マイクログラム】/ m^3 以下、かつ、1日平均値 $35\mu\text{g}/\text{m}^3$ を超える日が7日以下」とされています。

これとは別に、健康に影響が生じる可能性が高くなると予測される濃度水準として、環境基準の2倍である $70\mu\text{g}/\text{m}^3$ が、注意喚起のための暫定指針値と制定されました。

環境基準($35\mu\text{g}/\text{m}^3$)の2倍である $70\mu\text{g}/\text{m}^3$ を超えても、すべての人に必ず健康に影響が生じるものではありません。しかし、石川県では、1日平均値が $70\mu\text{g}/\text{m}^3$ を超えるおそれがある場合には、県のホームページのほか、テレビやラジオ、市町の防災行政無線などで、PM2.5の注意喚起情報をお知らせします。

なお、PM2.5の観測結果については、リアルタイム(1時間毎)で石川県環境政策課(☎076-225-1463)のホームページで公表しています。

* $1\mu\text{m}$ 【マイクロメートル】は1000分の1mm

石川県大気環境

検索

日時	行事名	場所	担当	
17 (水)	13:00~13:45	3歳児健診	市401会議室	健康福祉課
	13:30~16:00	総合相談 (登記相談)	市101会議室	総合窓口課
	13:30~16:00	総合相談 (行政相談)	市市民相談室	総合窓口課
	13:30~16:00	総合相談 (心配ごと相談、人権相談)	市203会議室	総合窓口課
18 (木)	10:30~12:00	シニアのためのスマートフォン講座	勤労者総合福祉センター	シルバー人材センター
	13:00~15:00	無料法律相談 (要予約者4名まで)	市101会議室	総合窓口課
20 (土)	13:30~	羽咋市少年少女発明クラブ 開講式・「親子工作」	コスモアイル羽咋	生涯学習課
22 (月)	11:00~11:30	よちよちおはなし会	コスモアイル羽咋	図書館
24 (水)	13:00~13:45	4か月児健診	市401会議室	健康福祉課
27 (土)	9:00~11:00	平成25年度羽咋市スポーツ少年団結団式	羽咋体育館	スポーツ推進室

羽咋市からの情報として、1市3町の広報紙に「妙成寺五重塔まつり」を紹介しました。

七尾市



第十回 花嫁のれん展

古い街並みが残る一本杉通りの商家・民家の屋内に、百数十枚の「花嫁のれん」が色鮮やかに飾られます。
日時 4月29日(月・祝)~5月12日(日)
場所 七尾市一本杉通り
問い合わせ 七尾市観光協会 (☎0767-53-8424)

志賀町



柴木運動公園の桜並木

柴木運動公園と於古川沿いの一帯に立ち並ぶ桜並木。4月初旬から中旬頃の間、見ごろを迎えます。
場所 柴木運動公園 (志賀町高浜町)
問い合わせ 志賀町まち整備課 (☎32-1111)

宝達志水町



小川修の「アート5・7・5」展

宝達志水町出身のグラフィックデザイナー小川修の作品展。俳句とアートの絶妙なコラボをぜひ！
期間 4月19日(金)~5月4日(土)
時間 10:00~17:00 (月曜休館)
場所 押水図書館 (宝達志水町小川)
問い合わせ 宝達志水町の芸術を愛する会 (山田☎080-3749-3663)

中能登町



なかのと桜まつり

「いいものいっぱい!テント市」やマグロ解体ショー (即売あり)、ステージアトラクション (郷土芸能) など盛りだくさん!
 ※「ぶんぶんボウル」もやってくる!
日時 4月21日(日) 14:00~20:00
場所 中能登町役場鹿島庁舎 (中能登町井田)
問い合わせ 中能登町商工会 (☎0767-76-1221)

妙成寺五重塔まつり 5月6日に開催

日時 5月6日 (月・振替休日)
 10:00~15:00
場所 妙成寺 (滝谷町)
問い合わせ 五重塔まつり実行委員会 (☎27-1226)
 ※詳細は、広報はくい5月号に掲載する予定です。



工事の発注状況(1千万円以上)2月

◆文化会館外壁改修工事 (3,673万9,500円、岡田建設工業株)
 *入札結果は、市のホームページで公開しているほか、どなたでも市企画財政課 (☎22-7192) で閲覧できます。

お花見情報

永光寺 桜見の会

4月13日(土)

場所 永光寺(酒井町)
内容 お茶会や琴の演奏

☎ 永光寺を愛する会
(☎ 26-0156)

国立能登青少年交流の家

桜まつり

4月7日(日)～17日(水) ※開花状況により延長

場所 国立能登青少年交流の家

夜間は平日 20:00 まで、土日は 21:00 までライトアップ

13日(土)と14日(日)には、ストラックアウト大会など、各種催しが開催されます。

☎ 国立能登青少年交流の家
(☎ 22-3121)



リフレッシュ ～Refresh～

Yui Kawashima
川嶋 唯里さん(邑知中学校3年生)

〈作品への想い〉

「春の訪れを感じる」をテーマにデザインしました。

まず「は」の字には、春の訪れを告げる行事として知られる“おいで祭り”の際に、酒井町の日吉神社でまかれる“桃団子”を描きました。

「く」の字には、私自身が邑知地区に住んでいるので、邑知の特産“くわい”を取り入れました。新春のめでたい食材で知られる一品です。

「い」の字は、羽咋市の花である“サツキ”です。春になると邑知中学校をはじめ、市内でよく見かける色鮮やかで、とても印象的な花です。

羽咋市は、大好きな町です。植物や田畑など自然豊かで、都会では味わうことができない恵まれた環境があると思います。

編集後記

■“羽咋体験記(14分)”でマシューさんも書いたように、羽咋中学校卒業式での生徒たちの歌声には感動した。合唱曲“旅立ちの日に”の最後は「飛び立とう未来信じて、弾む若い力信じて、このひろい大空に」。それぞれの夢に向かい力強く羽ばたいてほしい。■春になり、「大空」には、花粉や黄砂といったやっかいなものが舞う。追い打ちをかけるようにPM2.5が飛来。花粉症やぜんそく患者にとってはゾッとする話題だ。PM2.5の情報(26頁参照)は、県のホームページで1時間ごとの数値を確認できる。ぜひ活用いただきたい。■田舎暮らしの一番のぜいたくは“おいしい空気”が吸えること。花見しながら、大空に向かって、おいしい空気を吸える日が待ち遠しい。

広報広聴係 松田義人

広報はくい No.730(平成25年/2013)4月号
平成25年4月1日発行/月刊

発行者 石川県羽咋市(秘書室担当)
〒925-8501 石川県羽咋市旭町A200番地
電話 0767-22-0771 FAX 0767-22-8109
ホームページアドレス <http://www.city.hakui.ishikawa.jp>
メールアドレス post@city.hakui.lg.jp

羽咋市の文化財

堆黒菊花文香合
(酒井町：永光寺)

市指定文化財 工芸品
(昭和38年10月16日指定)



香合とは、蓋と身からなる香料を入れるための容器です。一般的には茶道具や仏具として知られています。この香合は、直径15.3cm、高さ5.4cmの彫刻漆器で、朱塗り地の上から黒漆を幾重にも重ねたのちに彫刻する技法で作られています。蓋の表面には三つの菊花が彫り出され、その隙間から見える朱塗り地が文様全体を際立たせた、大らかで力強く優雅な作品です。蓋の内面には「永光寺開山御香合」との銘があり、鎌倉時代後期に永光寺を開いた瑩山紹瑾の遺品とされる大変貴重な資料です。また身の裏底には、永光寺第476世の呑良の修理銘があり、寛永年間の大整備の際に修理されていることも分かっています。



広報はくいは、古紙配合率100%再生紙、植物油インクを使用し、有害な溶剤等を排出しない「水なし印刷」と、針金や糊を使わず、加熱もしない製本技術「エコプレス」を採用しています。羽咋市は、環境保全活動を積極的に推進しています。



古紙配合率100%再生紙を使用しています